

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成31年4月18日(2019.4.18)

【公表番号】特表2018-508556(P2018-508556A)

【公表日】平成30年3月29日(2018.3.29)

【年通号数】公開・登録公報2018-012

【出願番号】特願2017-549188(P2017-549188)

【国際特許分類】

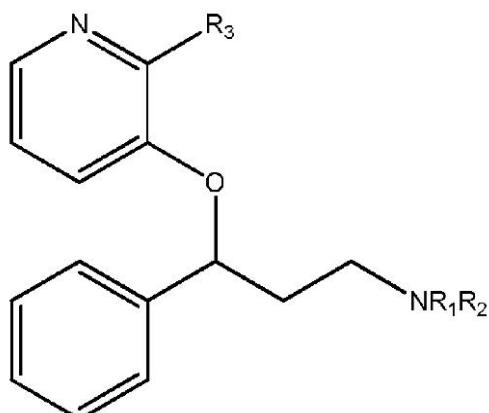
C 0 7 D	213/69	(2006.01)
A 6 1 K	31/44	(2006.01)
A 6 1 P	1/14	(2006.01)
A 6 1 P	3/04	(2006.01)
A 6 1 P	3/06	(2006.01)
A 6 1 P	3/10	(2006.01)
A 6 1 P	9/00	(2006.01)
A 6 1 P	15/00	(2006.01)
A 6 1 P	15/10	(2006.01)
A 6 1 P	21/00	(2006.01)
A 6 1 P	25/00	(2006.01)
A 6 1 P	25/02	(2006.01)
A 6 1 P	25/06	(2006.01)
A 6 1 P	25/18	(2006.01)
A 6 1 P	25/20	(2006.01)
A 6 1 P	25/22	(2006.01)
A 6 1 P	25/24	(2006.01)
A 6 1 P	25/28	(2006.01)
A 6 1 P	25/30	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)

【F I】

C 0 7 D	213/69	C S P
A 6 1 K	31/44	
A 6 1 P	1/14	
A 6 1 P	3/04	
A 6 1 P	3/06	
A 6 1 P	3/10	
A 6 1 P	9/00	
A 6 1 P	15/00	
A 6 1 P	15/10	
A 6 1 P	21/00	
A 6 1 P	25/00	
A 6 1 P	25/02	1 0 3
A 6 1 P	25/06	
A 6 1 P	25/18	
A 6 1 P	25/20	
A 6 1 P	25/22	
A 6 1 P	25/24	
A 6 1 P	25/28	
A 6 1 P	25/30	
A 6 1 P	43/00	1 1 1

**【手続補正書】****【提出日】**平成31年3月8日(2019.3.8)**【手続補正1】****【補正対象書類名】**特許請求の範囲**【補正対象項目名】**全文**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【特許請求の範囲】****【請求項1】**

遊離形態または塩形態の、式I：

**【化1】**

(I)

[式中、

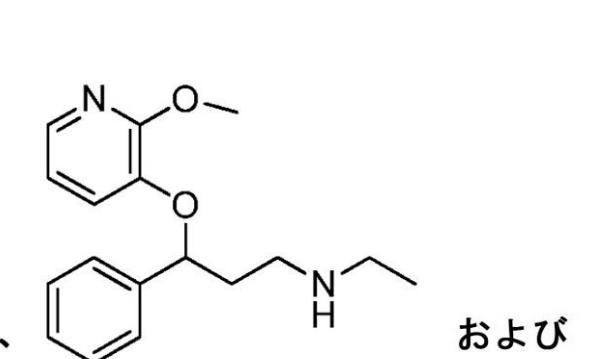
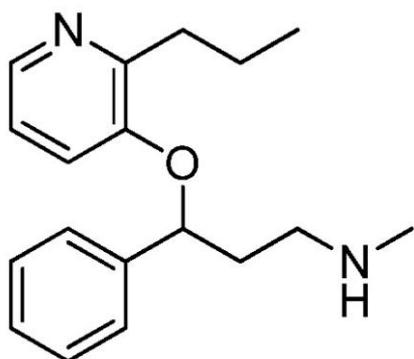
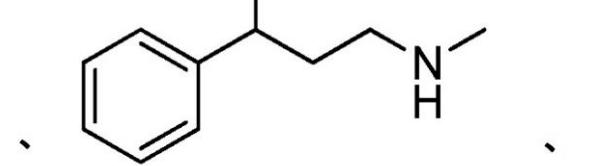
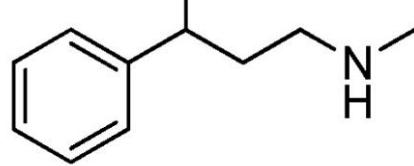
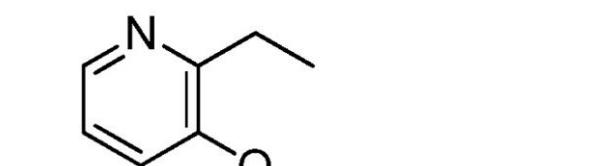
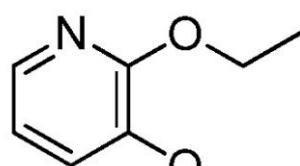
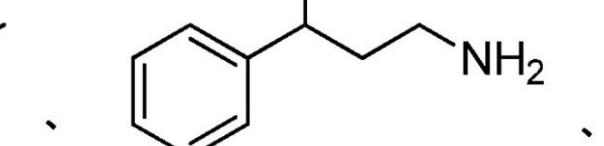
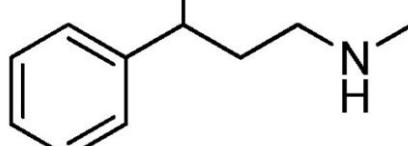
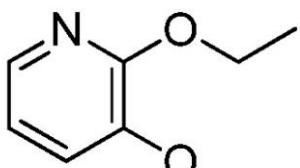
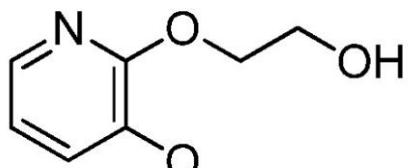
 $R_1$ および $R_2$ は、独立して、Hまたは $C_{1-4}$ アルキルであり； $R_3$ は、ヒドロキシで置換されていてもよい、 $n-C_{2-4}$ アルキルまたは $-O-C_{1-4}$ アルキルである]

で示される化合物。

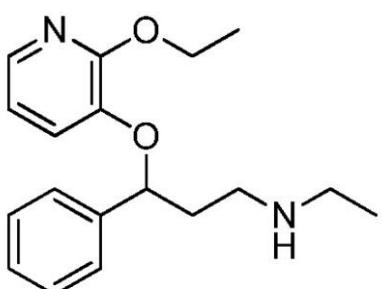
**【請求項2】**

遊離形態または塩形態の、

【化 2】



および

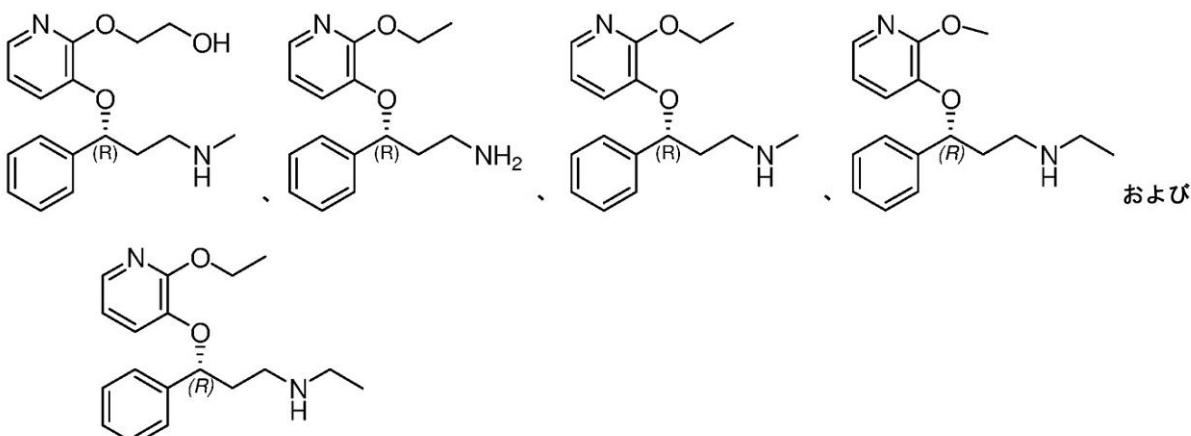


からなる群から選択される、請求項 1 記載の化合物。

【請求項 3】

遊離形態または塩形態の、

## 【化3】



からなる群から選択される、請求項1記載の化合物。

## 【請求項4】

該化合物が、60%よりも高いエナンチオマー過剰率で(R)エナンチオマーで富化されている、請求項1、2または3記載の化合物。

## 【請求項5】

該化合物が、60%よりも高いエナンチオマー過剰率で(S)エナンチオマーで富化されている、請求項1または2記載の化合物。

## 【請求項6】

遊離形態または薬学的に許容される塩形態の請求項1～5のいずれか記載の化合物を、薬学的に許容される希釈剤または担体と一緒に含む、医薬組成物。

## 【請求項7】

遊離形態または薬学的に許容される塩形態の請求項1～5のいずれか記載の化合物を含む、医薬。

## 【請求項8】

NET/SERTモジュレーターとして使用するための、請求項6記載の医薬組成物または請求項7記載の医薬。

## 【請求項9】

NET/SERT阻害剤として使用するための、請求項6記載の医薬組成物または請求項7記載の医薬。

## 【請求項10】

NET/SERTによって媒介される疾患または状態の処置のための、請求項6記載の医薬組成物または請求項7記載の医薬。

## 【請求項11】

NETおよび/またはSERTによって媒介される疾患または状態が、不機嫌、うつ状態、不安、睡眠障害、胃運動障害、性機能障害、脳損傷、記憶喪失、食欲障害、過食症、肥満、薬物乱用、アルコール依存症、タバコ中毒、強迫性障害、パニック障害、月経前症候群、片頭痛、双極性障害、神経障害性疼痛、注意欠陥多動性障害(ADHD)、アルツハイマー病、および血管運動症状またはホットフラッシュからなる群から選択される、請求項10記載の医薬組成物または医薬。

## 【請求項12】

疾患または状態がうつ状態である、請求項10または11記載の医薬組成物または医薬。

## 【請求項13】

疾患または状態が不安である、請求項10または11記載の医薬組成物または医薬。

## 【請求項14】

疾患または状態が血管運動症状またはホットフラッシュである、請求項10または11

記載の医薬組成物または医薬。

【請求項 1 5】

ノルエピネフリントランスポーターの調節異常によって特徴付けられる疾患の処置、制御および管理に用いるための、請求項 6 記載の医薬組成物または請求項 7 記載の医薬。

【請求項 1 6】

うつ状態の処置、制御および管理に用いるための、請求項 1 5 記載の医薬組成物または医薬。

【請求項 1 7】

不安の処置、制御および管理に用いるための、請求項 1 5 記載の医薬組成物または医薬。

【請求項 1 8】

血管運動症状またはホットフラッシュの処置、制御および管理に用いるための、請求項 1 5 記載の医薬組成物または医薬。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 1】

本開示の詳細な説明

本明細書において用いられる場合、明細書中の略語は以下のとおりである：

「N E」は、ノルエピネフリンを表す。

「N E T」は、ノルエピネフリントランスポーターを表す。

「S E R T」は、セロトニントランスポーターを表す。

「N E T / S E R T」は、ノルエピネフリンおよび／またはセロトニントランスポーターを表す。

「N R I / S R I」は、ノルエピネフリン／セロトニン再取り込み阻害剤を表す。

「T C A」は、三環系抗うつ薬を表す。

「M A O I」は、モノアミンオキシダーゼ阻害剤を表す。

「S S R I」は、選択的セロトニン再取り込み阻害剤を表す。

「5 - H T」は、セロトニンを表す。「V M S」は、血管運動症状を表す。

「P E T」は、陽電子放射断層撮影を表す。

「S P E C T」は、単一光子放射型コンピュータ断層撮影を表す。

「e e」は、エナンチオマー過剰率を表す。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図1】

